

団体名

公益財団法人日本少年野球連盟岡山県支部

美作ボーイズ

代表者 岩崎 護

記載者 長 森 隆

所在地(市区町村名のみ)

岡山県美作市

活動目的

- ①選手並びに地域の野球レベル向上
- ②選手、指導者並びに保護者への「交流親交」機会の提供
- ③団体行動並びに公共施設での守るべきルールやマナー等を学ぶ場の提供

団体の紹介

平成17年3月に創立、現在チーム役員2名、指導者5名、部員28名で活動している中学生硬式野球クラブチームです。

昨年度は創部初の全国大会に2度も出場。共に各予選を勝ち抜き、中学生の“甲子園”とも呼ばれる春の「第43回日本少年野球春季全国大会」へ岡山県代表として、夏は「第7回全日本中学野球選手権大会(ジャイアンツカップ)」に中四国ブロック53チームの代表として出場するなど着実に実績を残し、甲子園を目指す多くの球児を各高校へ送り出している、来春創立10周年を迎える「ボーイズリーグ」所属チームです。

助成を受けての活動内容

公益財団法人日本少年野球連盟(ボーイズリーグ)に加盟所属する関西・中四国地方の中学生硬式野球チーム15チーム(選手約300名)を招待し、計16チームによりトーナメント方式で熱戦を繰り広げ、優勝、準優勝チームを閉会式にて表彰した。また、優勝チームより最優秀選手賞1名、準優勝チームより優秀選手賞1名を表彰し健闘を称えた。

開会式では、今年度よりマーチングを始めた岡山県立林野高等学校吹奏楽部の皆さんに華やかなマーチングを披露していただき、ご臨席いただいたご来賓の方々から「野球と吹奏楽、ジャンルは違うが猛暑の中、それぞれに目標を持った懸命な姿に感銘を受けた」等、多くのお言葉をいただき、生徒、選手たちの励みとなった。



助成を受けての成果

- ①試合球(硬式野球ボール)は1個当たりの単価が高額であるが、いただいた助成金のお陰により可能な限り新球を子ども達に使用させてやる事ができた。
- ②参加チーム保護者の方々にやむを得ず審判をお願いしているが、いただいた助成金のお陰で専門の審判員を例年より多く派遣依頼できたことにより参加チーム保護者の方々に少しでも応援に専念していただけた。

今後の活動の課題点

少子化の関係もあり選手確保がなかなか困難な中、子供たちのためのこの大会が来年以降も継続して開催できることを祈願し、ご支援ご協力いただいた地域の皆様への感謝の気持ちを忘れず、役員、指導者、保護者が一丸となり引き続き子供たちのための活動を進めて参りたい。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

体験練習会を随時行っております。一緒に硬式野球をしませんか！お待ちしております。

<http://www.mimasaka-guts-boys.com>

<eメール: info@mimasaka-guts-boys.com>

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。